

## 学会だより

# 第19回AIAA-ICSSC 会議報告

編集委員 若菜弘充

第19回米国航空宇宙学会通信衛星システム国際会議 AIAA International Communications Satellite Systems Conference and Exhibit (AIAA-ICSSC-19) が、2001年4月17日から20日にかけて、フランスのトゥールーズ(Toulouse)のピエールボーディス・コンgresセンター(Centre de Congres Pierre Baudis)で開催された。トゥールーズはミティ・ピレネー地方の中心都市で、ガロンヌ川沿いに中世の街並みを残した美しい街である。その一方で、航空宇宙産業で知られるハイテクの街で、7万人を越える学生を抱える大学都市でもある。

今回のICSSC-19のテーマは「新世紀における衛星通信」として、新しいサービスやアプリケーションに焦点を当てている。従来の衛星システムに関するテーマのほか、特にインターネット、ブロードバンド通信、デジタル放送、パーソナル通信、航法・測位サービスを取り上げている。今回の会議はAIAA、CNES、ESA、

SUPAER がオーガナイズした。

参加者は登録数で632名、展示来場者数が771名と大盛況であった。口頭発表者数は米国65件、フランス65件、日本32件、カナダ30件、その他20件で、その他に63件がポスターセッションによる発表となった。展示会には17社の参加があり、フランスと

ドイツ等のヨーロッパから13社と多かった。アルカテル、アストリウム、クネス、ボッシュSG、ESA、STK、Thales、スペースニュース等で、日本からの出展はない。会議を通して感じたのは、ヨーロッパの衛星産業の最近の著しい成功である。これはヨーロッパ政府が1



写真2 開催宣言を行っている組織委員長のブスケ教授とパネリスト



写真1 会議が開催されたCentre de Congres Pierre Baudis

970年代から衛星研究への投資を始め、その結果が最近になって顕著になったとの見方もある。ヨーロッパ宇宙産業の市場シェアを急激に伸ばしており、2000年における米国の衛星主契約者の総収益が11%低下したにもかかわらず、世界の衛星製造業の総収益で9%増加している。

開会の挨拶は、組織委員長である SUPAERO のブスケ Bousquet 教授。オープニングセッションは科学技術省技術部長、ESA 長官、AIAA 技術委員会委員長、ミディ・ピレネー州知事、SUPAERO 部長らが CNES 長官の司会で今後の宇宙産業に関する討論が行われた。

プレナリーセッションAでは先端的な通信衛星：技術的挑戦、セッションBでは衛星航法：開発と動向、セッションCではアプリケーションとサービスについてパネルディスカッションの形式で議論された。最初の先端的通信衛星では、アストリウム、アルカテル、三菱電機、ボーイングSS、サーブ・エリクソン、SS ロラル、アレニア・スパティオがそれぞれ会社の衛星計画について発表があった。LEO(低軌道周回衛星)から再びGEO(静止衛星)へ、ブロードバンド衛星サービスへと急速に移行していることが感じられた。セッションBでは、現在利用されているGPSやGLONASSシステムに加えて、ヨーロッパが計画中的ガリレオに注目があつまった。我が国の総合科学技術会議のフロンティア分野における重点領域の中に、高度測位技術が

挙げられている。今後の展開に注目する必要がある。セッションCでは、新しいアプリケーションのサービス計画と技術課題について、アストラ、ユーテルサット、GEアメリカン、インテルサット、ワールドスペース、インマルサットからの発表があり、議論が進められた。その他技術セッションの内容は次号以降の Space Japan Review で紹介したい。

20日にはトゥールーズにある宇宙関連会社へのテクニカルツアーがあった。アルカテルとCNES - Intespace の2つのグループに分かれて行われた。筆者はアルカテルの見学会に参加したが、現在の衛星計画の紹介の他、火星探査機の実験場やグロオーバルスター搭載用フェーズドアレーアンテナ(ETS-VIに搭載していたSバンドフェーズドアレーに似ている)等の宇宙部品を見ることができた。

次回2002年は、カナダのモントリオール(ホテルBonaventure Hilton)にて5月12日から16日に開催される。組織委員長はカナダCRCのJack Rigley氏である。アストラクトの締め切りは2001年9月17日であるので、奮って投稿をお願いしたい(<http://www.icssc2002.com/>)。次の第21回AIAA-ICSSC - 21は、横浜で2003年4月14日から18日に開催される予定で、組織委員長は通信総合研究所(CRL)の飯田尚志理事長である。



写真3 展示会の様子